

2021年 年頭の御挨拶

AI、IoT等デジタル化を推進

経済産業省 製造産業局生活製品課長 永澤 剛氏



令和3年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症や7月豪雨災害が発生し、生活製品課では、下着、タオル、寝具などの生活物資をチャーター便帰国者の宿泊施設や避難所へお届けしました。また、同感染症の

拡大による医療物資の不足に対応するため、昨年4月に産業界に協力を要請をさせていただき、皆様にはマスクや医療用ガウンの供給に大きく貢献いただきました。緊急時に必要となる医療物資を確実に供給するためにも、国内供給体制の確保は重要であると認識して、各産業界の提供に協力いただいた皆様にはこの場を借りてお礼申し上げます。

一度の危機と言われ、皆様の取引や経営に大きな影響が生じていると承知しています。政府は、皆様の事業継続のための資金繰りや雇用維持への対策として、政府系金融機関や民間機関による実質無利子・無担保の融資や雇用調整助成金の特例措置等を講じてきました。今後とも、刻々と変化する同感染症による経営環境への影響について、皆様の声に耳を傾けて、必要な支援を行ってまいります。

私は昨年7月に生活製品課長を拝命しました。当課は、繊維を始め、皮革や日用品、住宅設備・建材(伝統的工芸品など)皆様の生活に欠かすことができない製品分野を所掌しています。我が国の繊維産業は、高度な技術力と感性によって、私達の日々の暮らしの質をよりよくし、生活文化の発展に貢献することが出来る産業です。今後、国内産地が「世界の産地」として発展す

る潜在的な力があると確信しています。今後、以下のような取組を官民で推進していきたいと思えます。

第一にデジタル化です。今回の同感染症の対応において、国、自治体のデジタル化の遅れや人材不足、不十分なシステム連携なども行政の非効率、民間や社会におけるデジタル化の遅れなど、デジタル化について様々な課題が明らかになりました。繊維産業では、これまでも、AIを活用した需要予測サービスやIoT導入による生産性向上等デジタル技術を活用した取組が進められてきました。また、ウイズコロナの時代に合わせ、オンライン展示会の開催やEC化率の増加といったデジタル化が急

速に進んでいます。政府としても、国民が当たり前前に望んでいるサービスを実現し、デジタル化の利便性を実感できる社会をつくらせていきたいと考えています。皆様のデジタル技術の導入、活用を応援するためにIT導入補助金等の支援策を用意していますので、是非とも活用ください。

第二はサステナビリティです。従来の価格、品質、安全に加え、環境や労働者の人権への配慮といったサステナビリティの実現が強く求められています。当省が昨年5月に公表した「循環経済ビジョン2020」や、EUが昨年3月に発表した「サーキュラー・エコノミー・アクション・プラン」において、検討が急

が成立することになり、このように自由貿易圏が広がる中、高機能・高性能繊維や高品質・高感性な日本の繊維製品は、更なる輸出拡大が期待されます。また、本年は東京オリンピック・パラリンピックの開催年であり、世界に日本の優れた繊維製品等を発信する絶好の機会です。政府としては、日本貿易振興機構(RCEP)協定に署名した国との協力を強化し、海外展開を図る中、中小企業などに対する、事業計画の策定が

ら販路開拓に至るまでの総合的な支援を提供する「新輸出大国コンソーシアム」を形成しています。今後も皆様に対し情報提供や活用可能なツールの紹介を行うとともに、通商交渉・二国間協力等の環境整備に引き続き取り組むなど、海外市場開拓を支援していきます。

第四はコンプライアンスの遵守です。繊維産業では、多くの外国人技能実習生を受け入れていますが、残念ながら労働関係法規の違反事例が数多く報告されています。平成30年6月に繊維産業法が改正され、非とも活用ください。

最後に、日本室内装飾事業協同組合連合会始め、我が国の繊維産業が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になるよう、また人類がウイルスに打ち勝つ年、大きな災害がない年となるよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

「処遇改善」「働き方改革」の促進を図る

国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課長 奥原 崇氏



新春を迎え、謹んで新年のご挨拶申し上げます。

日本室内装飾事業協同組合連合会及び会員・関係者の皆様には、平素より国土交通行政の推進について、格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼

申し上げます。建設産業は、防災・減災対策や社会インフラの老朽化対策など「地域の守り手」として大きな役割を担うとともに、地域の経済・雇用を支える我が国の基幹産業の一つです。

一歩が高度化・多様化する現在、その重要性は更に高まっております。その一方で、人口減少・少子高齢化による技能労働者の高齢化や大量離職期が間近に迫っており、建設業界が、今後ともその大きな役割を果たしていくためには、担い手の確保・育成が大きな課題となっております。

国土交通省としては、将来の担い手を確保するため、「処遇改善」や「働き方改革」、安定的かつ持続的な公共投資の確保に取り組み、建設業が「給与がよく、休暇がとれ、希望が持てる」、いわゆる「新3K」といわれる魅力的な産業となるよう取組をより一層促進してまいります。

特に「処遇改善」については、公共工事設計労務単価の引き上げによる適切な賃金水準の確保や社会保険への加入徹底を進めるとともに、若い世代に進んでいきます。政府としても、国民が当たり前前に望んでいるサービスを実現し、デジタル化の利便性を実感できる社会をつくらせていきたいと考えています。皆様のデジタル技術の導入、活用を応援するためにIT導入補助金等の支援策を用意していますので、是非とも活用ください。

第二はサステナビリティです。従来の価格、品質、安全に加え、環境や労働者の人権への配慮といったサステナビリティの実現が強く求められています。当省が昨年5月に公表した「循環経済ビジョン2020」や、EUが昨年3月に発表した「サーキュラー・エコノミー・アクション・プラン」において、検討が急

が成立することになり、このように自由貿易圏が広がる中、高機能・高性能繊維や高品質・高感性な日本の繊維製品は、更なる輸出拡大が期待されます。また、本年は東京オリンピック・パラリンピックの開催年であり、世界に日本の優れた繊維製品等を発信する絶好の機会です。政府としては、日本貿易振興機構(RCEP)協定に署名した国との協力を強化し、海外展開を図る中、中小企業などに対する、事業計画の策定が

ら販路開拓に至るまでの総合的な支援を提供する「新輸出大国コンソーシアム」を形成しています。今後も皆様に対し情報提供や活用可能なツールの紹介を行うとともに、通商交渉・二国間協力等の環境整備に引き続き取り組むなど、海外市場開拓を支援していきます。

第四はコンプライアンスの遵守です。繊維産業では、多くの外国人技能実習生を受け入れていますが、残念ながら労働関係法規の違反事例が数多く報告されています。平成30年6月に繊維産業法が改正され、非とも活用ください。

最後に、日本室内装飾事業協同組合連合会を始め、我が国の繊維産業が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になるよう、また人類がウイルスに打ち勝つ年、大きな災害がない年となるよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

最後に、日本室内装飾事業協同組合連合会を始め、我が国の繊維産業が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になるよう、また人類がウイルスに打ち勝つ年、大きな災害がない年となるよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

最後に、日本室内装飾事業協同組合連合会を始め、我が国の繊維産業が大きな変革の時代を乗り越え、飛躍する一年になるよう、また人類がウイルスに打ち勝つ年、大きな災害がない年となるよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

行政との架け橋として業界発展目指す

一般財団法人建設業振興基金 理事長 佐々木 基氏



明けましておめでとうございます。令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルス感染症の爆発的な流行により、世界中の人々が困難に直面しております。これまで多くの尊い人命が失われ、お亡くなりになられた方々、ご遺族の皆様には、心よりお悔やみ申し上げます。また罹患されている皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、一方でこれまでの働き方や生活様式を劇的に変化させてつづいていきます。リモートワーク等による在宅勤務の定着や本社機能の地方への移転等、職住の融合や地方への人の流れの活性化にインフラや公共交通がどのように対応していくべきか活発な議論が始まっています。また気候変動により頻発化・激甚化する災害への対応と我が国の経済発展、国民生活の安全・安心を支える建設産業の役割は、ますます重要なものとなっております。

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に 대응していくことにも、産業と行政とを繋ぐ架け橋として建設産業の持続的な発展に貢献して参ります。

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

建設業の役割は、ますます重要なものとなっております。国、業界関係者の皆様と一体となって普及・利用促進に努め、運営主体としての責任を全うしてまいります。また、全国各地で先進的な活動をされている建設業経営者との情報交換とその活動の水平展開、非正規での就業を繰り返している就職氷河期世代の再就職支援等、人材確保に向けた活動を積極的に実践して参ります。このほか技術検定制度の見直しへの対応、登録建設業経理士制度の運営等、行政等からの新たな要請に対しても組織を挙げて迅速に

感染予防配慮の内装リフォームに期待

厚生労働省
人材開発統括官付
能力評価担当参事官

山地
あつ子氏



新年を迎え、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

令和3年の年頭に当たり、改めて皆様方の日頃からの人材開発行政への御理解、御協力に心より感謝申し上げます。

未来のため「職人」を供給し続ける

一般社団法人建設産業専門団体連合会 会長

才賀 清二郎氏



令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

令和3年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

シリーズ ウィズコロナ時代のビジネス③ (1面より)

「コロナ禍によるインテリア市場への影響はどうか」

永嶋 一番大きな打撃を受けたのはリフォーム・リニューアル市場で

その一方で、ホームセンター向け、あるいはネット通販向けのDIY関連製品は好調でした。これはステイホームにより家の中の暮らしを見直すニーズが高まったことによるもので、ここに大きなビジネスチャンスがあると考えています。

永嶋 現状、コントラクト市場からの抗ウイルス製品に対する要望は非常に高まっています。

その一方で、ホームセンター向け、あるいはネット通販向けのDIY関連製品は好調でした。これはステイホームにより家の中の暮らしを見直すニーズが高まったことによるもので、ここに大きなビジネスチャンスがあると考えています。

永嶋 先ほども申しましたが、

先ほども申しましたが、

ホスピリウムNW



「マチュアNNW」(85アイテム)は、昨年11月より抗ウイルス品の製造を開始しました。今後はさらにカーペットやカーテン、壁装材についても抗ウイルス化を順次進めていく予定です。

しかしながら、現在はコロナ禍の中で「抗ウイルス」という言葉が独り歩きしている状況にあると感じています。抗ウイルス関連ではSIAAやSEKといった表示がありますが、基本的にはフローリングかインフルエ

ンザウイルス(A型)のどちらかに効果があれば表示できるもので、新型コロナウイルスに対する効果は未知数です。それにも関わらず、ウイルス全般に効果的であるような印象を与えてしまっています。

今はある種のパニック状態です。市場もそのように反応しています。製造責任のあるメーカーとしては、正しい情報をしっかりと伝えることが重要だと思っています。その上で抗ウイルス製品のさらなる研究・開発を行っていきます。

防災品の品質管理・普及促進に務める

公益財団法人日本防災協会 理事長 鷺坂 長美氏



令和3年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年の御慶びを申し上げます。また、日装連の会員の皆様におかれましては、平素から当協会の事業に対して格別のご支援を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

令和3年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年の御慶びを申し上げます。また、日装連の会員の皆様におかれましては、平素から当協会の事業に対して格別のご支援を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

令和3年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年の御慶びを申し上げます。また、日装連の会員の皆様におかれましては、平素から当協会の事業に対して格別のご支援を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

今さら聞けない 防火壁装の話 NEXT 7

山下洋一

コロナ禍が早期に収束することを祈りつつ、新年を迎えており、皆さんのご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつに代えさせていただきます。

■防災と防火は 同時にスタート

昨年暮れに広島県の室内装飾組合主催の防火施工管理者の更新講習会が開催され、その講師として出席した。

コロナ禍で夏に開催の予定が延び延びになったものだ。密を避けるために分散開催となり、1回当たりの受講者を低く抑えるため、3日間午前と午後6回に分けて開催され、369名の参加者があり資格が更新された。各組合でいろいろとやり方はあると思うが、何事もなければ、資格者の更新時期をそろえて一斉に講習会を実施するのは合理的だと思う。

事務処理等はなかなか大変だと思つし、今回のように感染症の危機の中で開催するのは容易なことではないと思つた。

その中で、防火だけでなく防災の講習会も併せて実施され、公益財団法人防火協会の大阪事務所長・中島様の講義を拝聴することができた。

いくつか印象に残ったお話があったが、防災規制と防火物品の指定が、昭和43年から始まり、そのきっかけは大規模な劇場火災やデパート火災で多くの人的被害が出たことだといわれた。これは建築基準法で内装制限が強化された時期とほぼ同じで、壁紙が防火材料として認定を受けたのが昭和44年であった。

建築基準法の方は躯体と一体化した壁、天井に密着した建材を対象にした。一方防火の方は、躯体ではなく室内空間のカーテンやカーペット等で、性能確認を受けた防火物品を、不特定多数の人々が集まる特定建築物群に使用することを義務付けたものだった。

特定建築物とは内装制限で言うところの特殊建築物群と同じ用途等の建築物を対象にしている。また目的は概論的に申し上げれば、初期消火と火災の延焼速度の抑制である。正確には防火のテストを参照していただきたいが、はじまりが同じ時期であるというだけでなく、目的もほぼ同じとみてよいと思つた次第である。

やむを得ないことだが法令の改正や追加は、国民の被害が契機となりがちなのは事実である。このように、防火も防災も50年を経ようとしていいる。変えられない原則や目的は多いが、同じ方法に固執する必要はないと考える。

方法の変更はマニュアルの整備からはじめられることができる。

属人的管理と標準化 工芸的な管理(ある特定の人でなければできない、といった状態)を属人的な管理というが、現在の製造や施工の工程管理はマニュアル化されていくのが普通だ。ISOなども個別の製造や管理のマニュアルの集積をマネジメントして、効率化や事故の迅速なリカバリを目的としている。

製造であれ施工であれ、マニュアルによって工程管理を把握している。そうしておけば、誰が管理しても状況が把握することが可能となる。誰かがいないので分らない、という対応はなくなる。もとより、新人が業務を学習する場合は、マニュアルという教材があるので、個人差を少なくして比較的同じ水準で学習が達成されやすい。

例えばほとんどの製造業者はJISの表示資格を有している。JISではその認証範囲(壁紙の種類)の製造設備を用い、品質管理項目と管理目標値を決め、誤差範囲を設定し、製造指示書に基づき、原材料の受け入れ検査、基本材料の配合・加工、製造機器の操作、工程内の検査、完成品検査等々の製造管理を行う。それらは基本的にはマニュアル化がなされている。目的とその実現手段とが明確に提示されていることを意味する。

原則的なことだが、マニュアルというのは、書いてある通りに実行すれば目的が達成できる「よ

うに記述されている文書を言う。「注意しなさい」という表現は不適格で、注意しなければいいの、注意しないという事柄になるのか、などを具体的に書く必要がある。では防火施工管理者はどうか。

施工のものについて教材があり、技能検定などの制度がある。しかし施工そのものは、熟練が必要である。一定の経験年数が必要だ。

実は製造でも経験的スキルは存在する。製造設備に合わせた微調整や、法令の厳格化に伴う取り扱いの変更などは経験に基づく判断になる。

最近珪藻土の製品にア

スベストが混入していることがわかり、回収を余儀なくされている。原因は特定されていないが、実は無機系原料にはアスベストが不純物として混入しているケースが知られていて、アスベスト含有率の許容値がほぼゼロに近いので、意図的に使えない不純物レベルであるアウトなのである。製造業者としては経験則で怪しいと判断するだけでなく、マニュアルに従った原材料受け入れ検査(納入業者試験成績書確認及び自社検査等)が重要であり、今はどういう物質が危ないかなどマニュアル化もされていると聞く。経験とマニュアル

この両輪で適切な工程管理ができる。

■防火壁装の知識の改訂 現在、防火講習会のテキストである防火壁装の知識の改訂作業を行っているが、今年の半ばまでに刊行される見通しであるが、知識に加え、マニュアル的な要素も付加した内容で改訂作業を進めている。

壁紙施工そのものではなく、防火壁装の施工管理業務に絞れば、目的設定とその実現のための手段選択の繰り返しである。マニュアル化がしやすい部分だと云える。この連載でも、①過去

の美績と原則確認、②最近の法令や下地等の情勢、③現行業務の標準化の促進、などにポイント

を絞って記述をすすめる予定である。ということで本年も引き続き一読を乞う次第

話室

連続テレビ小説「エール」を見て

高柳隆夫

昨年1月末より新型コロナウイルス感染症が発生して1年になった。現在第3波と呼ばれる大きな波に見舞われている。

今回は明らかに高齢者の割合が高くなり重症者や死者の数が増えてきており、逼迫ぶりは日々深刻で医療関係者の緊張は頂点に達している。また決定的な治療薬もなくワクチンも不透明で一般の人に回ってくるのもまた先のように。今のところは不要不急の外出を避け、マスクの着用、手洗いを厳格して耐えるしかないと思う。

このようなコロナ禍のなか、NHKの連続テレビ小説「エール」が1ヶ月ほど遅れて放送されることになった。主人公・古山裕一と小関裕而とその妻・古山音子と小関金子との人生ドラマである。

このドラマは大変興味を持った理由は、作曲家小関裕而のことはよく知っていたが、妻金子が私の住んでいる愛知県豊橋市の出身であったことはまったく知らなかったからである。

金子の実家は山内安蔵商店とい

い豊橋十五師団に蹄鉄や馬具などを納めていた。

家族は長兄と6姉妹の3女で活発な女性で明治45年生まれである。小関裕而は福島の出身で呉服屋「喜多三」の長男として明治42年生まれる。幼少の頃から音楽が大好きで独学で勉強するほどだった。転機が訪れたのは19歳の時、国際作曲コンクールに入選したと報道される。その新聞記事を見た金子は憧れてファンレターを送り続けて結婚にこぎつけた。この時20歳と19歳であった。

このドラマで特に心惹かれたのは、戦時中、軍の強い要請で同郷の友人とつづいた「暁に祈る」また「露宮の歌」「若鷲の歌」など戦争体験を元にした曲で、愛国心や哀愁をおびた歌は国民に支持され共感を呼んだ。このような軍歌を歌いながら戦火に散った若い兵士達のことを思うと、自分のつくった歌のせいではないかと、自責の念に駆られて苦悩するところが印象的であった。

そして終戦後、彼は荒廃した日本を元気にするために、明るく希望に満ちた曲づくりに取り組み多くの名曲を残した。

昭和という激動の時代を、音楽を糧に妻金子と共に生き抜いた彼の半生。生涯5000曲余もの曲をつくった偉大な作曲家である。(三河組合 理事長)

登録内装仕上工事基幹技能者講習

新潟・盛岡会場で開催

日装連関連は計7名が合格

日装連、全室協、ジェインシフの内装3団体で運営する登録内装仕上工事基幹技能者推進協議会は、登録内装仕上工事基幹技能者講習の新潟会場(12月9日～11日)、および盛岡会場(12月16日～18日)を開催した。新潟会場は66名(うち日装連関連が1名)が受講し、盛岡会場は32名(うち日装連関連が6名)が受講した。その後、同協議会は12月22日に、登録内装仕上工事基幹技能者試験・講習委員会を開催し、新潟会場と盛岡会場の合格判定を行った。

採点の結果、日装連関連の受講者からは新潟会場で1名、盛岡会場で6名の計7名が合格した。合格者は建設キャリアアップシステムの最上位であるゴールドカードの権利を得たことになる。なお今年度は仙台会場(2月24～26日)が予定されている。



新潟会場の様子



盛岡会場の様子

登録内装仕上工事基幹技能者合格者

組合	氏名	事業所
新潟会場		
新潟	菊池 直記	(株)サンユ一
盛岡会場		
岩手	菊池 文彦	遠野室内
岩手	吉田 秀一	ユニバーサルサービス(株)盛岡営業所
岩手	堀 栄樹	盛岡三光
岩手	菊池 将巳	西田内装
岩手	三上 美樹	三上内装社
福島	鈴木 良誠	(株)富久屋

日装連行事

1月	情報・流通委員会
2月	5日 常任理事会 24・26日【仙台】登録内装仕上工事基幹技能者講習
3月	4日 第55回通常総会(常任理事会、第21・6回理事会)
5月	4日 基幹技能者試験・講習合同委員会

日リ協コラム ① インテリアリフォームに取り組み チャンスを逃すな!!

日リ協事業本部長 **渡邊英和**

新型コロナウイルスの出現による「ニューノーマル」な生活や仕事環境には、住居における「新しい様式」が欠かせません。そして生活者・消費者は大規模な改築リフォームを行うことは望んでいません。

③ 地域密着のお店に頼みたい... 店頭・事務所前へののぼり旗やステッカーを掲げる!
④ 自分の話を良く聞いてくれる... 徹底的な傾聴、一緒に相談! この姿勢が信頼感に!!
⑤ いろいろな提案してくれる... 日リ協サポートダイヤルでヒントが得られるかも!

今こそ内装組合員の皆様が市場ニーズに応じて、インテリアリフォーム工事を増やして生活者の安心・安全な暮らしをサポートする絶好のタイミングです。それでは、生活者はそのようなお店・業者を選ぶのか、そして対応する方法は...?

① 業者の信用度を確認する... 国交大臣登録のリフォーム団体会員である!
② 過去の工事実績があるところ... 長年の内装工事の実績をわかるようにする!

日リ協は離れていても近い存在。会員さんのリフォーム事業をサポートします。まずは入会して、工事の技術的相談や計画のアイデア、介護士の専門知識、格安の工事賠償保険、自社ホームページ・営業方法などさまざまに相談をしてみてください。これからリフォームに注力したいという組合員さんも、ぜひ日リ協を有効活用してください。

今まさにインテリアリフォームのニーズがある!

- ◇ 抗ウィルス加工の壁紙・床材の張り替え
- ◇ リモートワークのスペース確保・改装
- ◇ 玄関にセンサー式の手洗器を新設
- ◇ 自炊が増えたためにキッチンの快適性UP
- ◇ 宅配品を受取るためのボックス設置
- ◇ 除菌水が噴出するトイレや水栓金具への交換

日リ協は組合員さんの
リフォーム相談窓口です



一般社団法人日装連リフォーム推進協議会
事務局 03 (6721) 5261
Mail info@nichirikyo.com

詳しくはホームページで
nichirikyo.com



2021年(令和3年) 謹賀新年

公益財団法人 日本防災協会
理事長 **鷺坂長美**
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町四丁目一丁目一五
FAX (03) 3327-1166
電話 (03) 3327-1166

一般社団法人
日本インテリアアパブルックス協会
会長 **永嶋元博**
〒105-0012 東京都港区芝大門二丁目一丁目一七
FAX (03) 3433-1452
電話 (03) 3433-1452

一般社団法人
日本内装仕上技能士会連合会
会長 **飯島勇**
〒133-0015 東京都江戸川区西瑞江三丁目一丁目一
FAX (03) 6638-9050
電話 (03) 6638-9050

日本クリーナーズ防炎協会
理事長 **大内貴**
〒183-0056 東京都府中市寿町三丁目一丁目一〇
FAX (04) 3647-7224
電話 (04) 3647-7224

インテリアフロア工業会
会長 **永嶋元博**
〒105-0003 東京都港区西新橋三丁目一丁目一三
FAX (03) 3578-1126
電話 (03) 3578-1126

一般社団法人
日装連リフォーム推進協議会
会長 **小坂田達朗**
〒105-0012 東京都港区西新橋三丁目一丁目一七
FAX (03) 6721-5261
電話 (03) 6721-5261

株式会社 岩崎貞三商店
代表取締役 **岩崎信一郎**
〒590-0011 大阪府堺市堺区香ヶ丘町四丁目一丁目一
FAX (072) 2281-7100
電話 (072) 2281-7100

ウオールボンド工業株式会社
代表取締役
社長 **松下真一郎**
〒370-0603 群馬県邑楽郡邑楽町大字中野一丁目一三〇
FAX (0276) 881-2681
電話 (0276) 881-2681

株式会社 川島織物セルコン
代表取締役
社長 **木村弘一**
〒601-1192 京都府京都市左京区静海市原町二丁目二六五
FAX (075) 741-1411
電話 (075) 741-1411

株式会社 サンゲツ
代表取締役
社長執行役員 **安田正介**
〒451-8575 愛知県名古屋市中区西区幅下一丁目一四一
FAX (052) 5644-3191
電話 (052) 5644-3191

シンコール株式会社
代表取締役
社長 **池田皖偉**
〒158-0093 東京都世田谷区上野毛一丁目一七七一
FAX (03) 3705-1234
電話 (03) 3705-1234

シンコールインテリア株式会社
代表取締役
社長 **市川浩**
〒106-0031 東京都港区西麻布一丁目一四一
FAX (03) 3404-1358
電話 (03) 3404-1358

住江織物株式会社
代表取締役
会長兼社長 **吉川一三**
〒542-8504 大阪府大阪市中央区南船場三丁目一丁目一〇
FAX (06) 6251-1120
電話 (06) 6251-1120

株式会社 スミノエ
代表取締役
社長 **永田鉄平**
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町二丁目一四一
FAX (06) 6537-6301
電話 (06) 6537-6301

田島ルーフィング株式会社
代表取締役
社長 **田島国雄**
〒101-8575 東京都千代田区岩本町三丁目一丁目一三
FAX (03) 5821-1771
電話 (03) 5821-1771

立川プラインド工業株式会社
代表取締役
社長 **立川光威**
〒108-8334 東京都港区三田三丁目一丁目一〇
FAX (03) 5484-6200
電話 (03) 5484-6200

株式会社 龍村美術織物
代表取締役
社長 **龍村育**
〒615-0022 京都府京都市右京区西院平町二丁目二五
FAX (075) 3251-5580
電話 (075) 3251-5580

東リ株式会社
代表取締役
社長 **永嶋元博**
〒664-8610 兵庫県伊丹市東有岡五丁目一丁目二五
FAX (06) 6491-1331
電話 (06) 6491-1331

トキワ産業株式会社
代表取締役
社長 **竹内晴彦**
〒140-0002 東京都品川区東品川三丁目一八一
FAX (03) 3472-1300
電話 (03) 3472-1300

トソー株式会社
代表取締役
社長 **前川圭二**
〒104-0023 東京都中央区新川一丁目一四一
FAX (03) 3552-1121
電話 (03) 3552-1121

株式会社 ニチベイ
代表取締役
社長 **福岡勇之輔**
〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目一五一
FAX (03) 3272-1592
電話 (03) 3272-1592

株式会社 美柳
代表取締役
社長 **鍵和田朋幸**
〒164-0012 東京都中野区本町二丁目一四八
FAX (03) 3373-1731
電話 (03) 3373-1731

ヤヨイ化学販売株式会社
代表取締役
社長 **二口真**
〒174-0042 東京都板橋区東坂下一丁目一〇一七
FAX (03) 5939-1846
電話 (03) 5939-1846

吉野石膏株式会社
代表取締役
社長 **須藤永作**
〒100-0005 東京都千代田区丸の内三丁目一三
FAX (03) 3214-1509
電話 (03) 3214-1509

リック株式会社
代表取締役
社長 **松本涉**
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町三丁目一三〇
FAX (06) 6320-1313
電話 (06) 6320-1313

リリカラ株式会社
代表取締役
社長 **山田俊之**
〒160-8315 東京都新宿区西新宿七丁目一五二
FAX (03) 3366-7825
電話 (03) 3366-7825

ルノン株式会社
代表取締役
社長 **種戸一嗣**
〒141-0031 東京都品川区西五反田二丁目一三〇
FAX (03) 3492-1734
電話 (03) 3492-1734

ロニー工業株式会社
代表取締役
社長 **大村朗**
〒130-0021 東京都墨田区緑四丁目一五二
FAX (03) 5600-1182
電話 (03) 5600-1182



協会へ名煙理事長、梅原専務理事が訪問。内容について。

同日 12月理事会。理事、事務局が参加。委員活動について。防火壁装・防災業務講習会について。

報告(ラベル発給、II種入会者、日リ協入会者、関東ブロック会)。審議事項・組合新規加入者承認の件。協議事項・令和2年度第46回通常総会開催要領の件。渡邊理事長他16名が出席。

8日 インボイス制度講習会(岐阜県中央会主催)に橋本理事長、事務局が参加。内容・インボイス制度に向けて必要な対策セミナー。

10日 日装連情報流通委員会(Zoom会議)。鈴木理事長が出席。

☆4日 関東ブロック事務局代表者会議開催(リモート併用で開催)。

24日 防火壁装講習会実施。組合事務所にて新規1名個別講習。講師・山口氏。

22日 組合員へ年末年始組合スケジュールをFAX送信。

3日 上田理事長、田島事務局長、組合事務打合せ。年末年始における組合事務について。

同日 第31回技能講習会。同日 第31回技能講習会。同日 第31回技能講習会。

26日 役員会議。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏が出席。来年度の行事の打ち合わせ。

18日 (一社) 日本内装工芸士会連合会臨時総会(延期)。

22日 個別相談役報告会。理事2名、相談役1名出席。内容・三協協の現状とコロナ禍の組合事業推進について。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

20日 役員会議。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏が出席。来年度の行事の打ち合わせ。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

同日 12月定例理事会開催(リモート併用)。

新会員を募集しています! 一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会

8日 京都府技能士会連合会第62回理事会に技能士会植松会長が出席。
9日 技能士会役員会(リモート)開催。
11日 理事会を開催。
17日 京都府建設業職別連合国民健康保険組合理事会に白石副理事長が出席。

18日 (一社) 日本内装仕上技能士会連合会臨時総会(技能士会植松会長出席予定・中止)。
28日 組合事務所年末年始休暇。

大阪
16日 12月度理事会(書面議決方式による開催)。大石理事長他18名書面出席。内容:組合新規加入1社の審査。防災・防火壁装講習会開催の件。増改築相談員新規指導員養成の件について審議。*新年

和歌山
10日 日装連情報・流通委員会新聞編集会議(Zoom会議)。浦口副理事長が出席。
11日 定例理事会を開催。早水理事長、浦口副理事長、山本副理事長、東端専務理事、安中理事、尾石理事、谷本理事、土居理事、畑理事、松坂理事、事務局が出席。

奈良
 記事事項なし。

鳥取
10日 中国ブロック会青年部・次世代委員会意見交換会。
 *三役会・理事会等の開催は無し。

しまね
16日 50周年記念事業準備委員会式典の部フロン打合せ実施。役員3名、支援員1名、事務局が出席。

岡山
4日 三役会(書面)にて、協力会員1社を承認。

広島
8日 防火壁装・防災

四国ブロック
徳島
1日 第45回 徳島県職業能力開発促進大会。コロナウイルスの影響で表彰者のみ出席。全国技能士会会長賞・白石光生氏(壮光堂)。県技能士会会長賞・井上修氏(株アワタ)。
22日 若年技能者人材育成支援等事業。会場・南小松島小学校。織原理事長、安永副理事長、大西顧問理事、田村専務理事が出席。

香川
4日 香川県建設専門工業安全大会。藤井理事長、原理事出席。安全優良事業表彰(株山屋)。
 同日 香川県中小企業団体中央会青年部「若手経営者セミナー」並びに「組合青年部交流会」。高橋青年部長、小山理事が出席。

愛媛
2日 第63回建設ノータン運動実施説明会に須川理事長が出席。
 同日 防火壁装講習会/防災業務講習会。37名が出席。広島組合から佐々木部長他3名が参加。

高知
1日 高装協親睦ゴルフ大会を開催。久保理事長他24名参加。
 同日 定期理事会を開催。議題:防火並びに防火壁講師養成講習会について。結果:教育委員会と検討する。久保理事長他10名が出席。

福岡
16日 広報委員会組合機関誌(IAえひめNo.93)第2回編集会議。須川理事長、中村和夫編集長、竹内広報委員会委員長、青年部会員他4名、岡本事務局員が出席。
 同日 青年部次世代委員会/広報委員会忘年会(中止)。
 同日 愛媛県中小企業団体中央会中予支部役員懇談会。セミナー「アフターコロナに必要なサイバデザイン」という考え方を。講師:サイボウズ(株)カスター本部部長久保正明氏。行政の中小企業施策についての説明。支部事業の実施状況、業界の現状及び行政等への要望等について。須川理事長が出席。

九州ブロック
福岡
2日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡表を提出。
3日 福岡県中小企業団体中央会令和2年度第3回理事会。村上理事長が出席。
7日 第31回技能アップリ福岡組合の正組合員1名エントリー(壁装)の受諾連絡あり。1月29日に福岡県庁で開催される「福岡県選手団壮行会」にて福岡県知事へ報告し、2月19日から4日間、愛知県国際会議場にて競技予定。技能向上への挑戦であり福岡組合としても援助する。
10日 福岡県商業能力開発協会表彰基準(県知事表彰)中央職業能力開発協会会長表彰(厚生労働大臣表彰)叙勲について聞き取り、打合せ。
11日 11月度月次決算書、BS、PLチェック。
14日 福岡県選出の衆議院議員おにぎ誠政経フォーラムに岡山理事(日装連常任副理事)が出席。
16日 福装協の定款見直し作業。設立当時より定款は殆ど修正してないが、現状と乖離する表現を含めて日装連の定款を参考に修正案の作成。中央会へ12月18日に答申予定。

佐賀
1日 銀行預金通帳記入帳。
2日 11月経理帳簿締め処理。
4日 第4回理事会を開催。
11日 理事長・事務局長業務打ち合わせ。
17日 年末年始予定連絡発送。
18日 年金事務所へ書類提出。
28日 大掃除。
 同日 御用納め。

長崎
 記事事項なし。

熊本
8日 熊本県立熊本工業高校インテリア科出前講座前日下準備。
9日 熊本県立熊本工業高校インテリア科出前講座。中野理事長、枝尾講師、丹波副理事長、鶴

大分
1日 ホームページ更新。
 同日 組合員、賛助会員へ令和3年新年互礼会中止のお知らせをFAXで送信。
16日 清松理事長・事務局で業務打ち合わせ。
29日 仕事納め。

宮崎
17日 三役員会を開催。理事長以下4名が出席。内容:年末年始事務所休業のお知らせ。令和3年新年会:中止。日装連ID研修会について。防災・防火壁装講習会講師養成講習会について。

鹿児島
9日 総務委員会(組合新聞編集作業)。園田総務委員長、田中理事、事務局長が出席。

沖縄ブロック
16日 第166回定例理事会を開催。出席理事場所の確定。(決定)

熊本
9日 欠席理事2名。議題:令和3年防火壁装講習会について開催日時・場所の確定。(決定)

大分
1日 ホームページ更新。
 同日 組合員、賛助会員へ令和3年新年互礼会中止のお知らせをFAXで送信。
16日 清松理事長・事務局で業務打ち合わせ。
29日 仕事納め。

佐賀
1日 銀行預金通帳記入帳。
2日 11月経理帳簿締め処理。
4日 第4回理事会を開催。
11日 理事長・事務局長業務打ち合わせ。
17日 年末年始予定連絡発送。
18日 年金事務所へ書類提出。
28日 大掃除。
 同日 御用納め。

長崎
 記事事項なし。

熊本
8日 熊本県立熊本工業高校インテリア科出前講座前日下準備。
9日 熊本県立熊本工業高校インテリア科出前講座。中野理事長、枝尾講師、丹波副理事長、鶴

大分
1日 ホームページ更新。
 同日 組合員、賛助会員へ令和3年新年互礼会中止のお知らせをFAXで送信。
16日 清松理事長・事務局で業務打ち合わせ。
29日 仕事納め。

宮崎
17日 三役員会を開催。理事長以下4名が出席。内容:年末年始事務所休業のお知らせ。令和3年新年会:中止。日装連ID研修会について。防災・防火壁装講習会講師養成講習会について。

鹿児島
9日 総務委員会(組合新聞編集作業)。園田総務委員長、田中理事、事務局長が出席。

沖縄ブロック
16日 第166回定例理事会を開催。出席理事場所の確定。(決定)

熊本
9日 欠席理事2名。議題:令和3年防火壁装講習会について開催日時・場所の確定。(決定)

大分
1日 ホームページ更新。
 同日 組合員、賛助会員へ令和3年新年互礼会中止のお知らせをFAXで送信。
16日 清松理事長・事務局で業務打ち合わせ。
29日 仕事納め。

佐賀
1日 銀行預金通帳記入帳。
2日 11月経理帳簿締め処理。
4日 第4回理事会を開催。
11日 理事長・事務局長業務打ち合わせ。
17日 年末年始予定連絡発送。
18日 年金事務所へ書類提出。
28日 大掃除。
 同日 御用納め。

長崎
 記事事項なし。

熊本
8日 熊本県立熊本工業高校インテリア科出前講座前日下準備。
9日 熊本県立熊本工業高校インテリア科出前講座。中野理事長、枝尾講師、丹波副理事長、鶴

大分
1日 ホームページ更新。
 同日 組合員、賛助会員へ令和3年新年互礼会中止のお知らせをFAXで送信。
16日 清松理事長・事務局で業務打ち合わせ。
29日 仕事納め。

宮崎
17日 三役員会を開催。理事長以下4名が出席。内容:年末年始事務所休業のお知らせ。令和3年新年会:中止。日装連ID研修会について。防災・防火壁装講習会講師養成講習会について。

鹿児島
9日 総務委員会(組合新聞編集作業)。園田総務委員長、田中理事、事務局長が出席。



9日 熊本組合出前講座

**床のウイルス対策に
99.9%以上の抗ウイルス効果*!**

抗ウイルス・抗菌性ノーワックスビニル床シート

**ロンプロテクトシリーズ
CTシリーズ**

ロンシール工業株式会社 <https://www.lonseal.co.jp/>

本社建装事業部 〒130-0021 東京都墨田区緑4-20-7 アステ21ビル6F TEL.03-5600-1821

*ウイルス:エンペロウイルス 試験機関:鳥取大学農学部附属鳥取県立人獣共通感染症疫学研究センター
*本検証は試験機関でのウイルス感染量の指標であり、使用条件や使用方法により、効果が異なる場合があります。
*本製品は医薬品や医療などを目的としたものおよび、感染予防を保障するものではありません。

お客様の声をもとに、
新たな需要を創造し、
より良いご提案、
より良い商品をご提供します。

取扱商品
カーテン・ブラインドなど窓廻り関連、壁紙・フィルム化粧シート、床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材・金物、住設・建材、エクステリアその他

リック株式会社
インテリアと住設・建材総合商社

最前線 探訪

54

青年部シリーズ⑥

長野組合

長野組合・青年部(現在の次世代委員会)が設立されたのは2012年10月のこと。日装連の新たな委員会として、日装連青年部・次世代委員会が創設されたことがきっかけ。

その後、2016年にJAPANTEX会期にあわせて開催された『第3回日装連青年部・次世代フォーラム』(主管・北信越ブロック)への参加によって活動が活発化、さらに組合全体の中核事業を担う組織に発展すべく年齢制限を撤廃し、名称も『次世代委員会』に変更し、現在は17名のメンバーによって運営されている。

今回は長野組合事務所で行われた次世代委員会の会合のお時間を頂戴し、名取貴和委員長(名取景雲堂(株))をはじめ、北原和明氏(株北原商事)、千野正樹氏(株千野元内装)、花岡啓祐氏(株スペースクリエイト)、飯島聡氏(株中部オーナメント)、青木薫氏(株トキワ)、忠地正重氏(株丸光インテリ)ア/リモート参加)、また親会から大原善彦理事長、飯島敏博副理事長にもご参加いただき、次世代委員会の活動状況や組合本体での役割などについて語っていただいた。

活発に活動する次世代委員会 全組合員を対象に事業展開

「次世代委員会」の一番の目的は若い人同士の交流を深めること。長野県は面積が非常に広いので、組合員同士でなかなか接点がありませんが、次世代委員会での事業を通じて交流することによって、人間関係が強化され、組合の活性化はもたらされる。組合の活性化はもたらされる。組合の活性化はもたらされる。

長野組合(組合員数113社)では、県内を5つのエリアに分けて活動しているが、その地理的な問題もあり、組合全体での事業活動には制約も大きい。

その中で、非常に活発に活動しているのが次世代委員会。若手組合員だけでなく全組合員を対象に、その時々旬なテーマにフォーカスしたセミナーや研修会を積極的に開催している。

例えば、マイナンバー制度が導入された時期には、専門家講師に招いた「マイナンバー講習会」をいち早く実施し、多くの組合員が参加するなど好評を得た。



長野組合・次世代委員会の皆さん



リモートを活用した会合の様子

「興味があっても理解が進まない、どのように取り組めば良いのか分からない」というテーマを随時取り上げた研修会を行っています。今は建設キャリアアップシステムに関する研修会を計画している。



「マイナンバー講習会」を実施

組合本体の事業にも参画 位置づけは理事会の「実働部隊」

このような次世代委員会主催による企画イベントだけでなく、組合本体の事業についても次世代委員会は参画している。

「技能検定やトライアルの運営、あるいは技能士の役員のような理事会的な役割も担っている」といいます。



トライアルも運営

「今年取材で参加させていただいた次世代委員会の会合では、日装連から要請があった「防災・防火壁講習会・講師養成講習会」が議題となったが、この講師選定を理事部から一任されたのも次世代委員会であった。

各県の青年部を紹介している当コーナーであるが、青年部の在り方はまさに多種多様である。完全に別組織として若手組合員のみで活動する形態から、親会と連携しながらも活動は別々に展開する形態などがあるが、長



事務所を活用した施工研修会

メンバーとの交流は仕事にもプラス 全国規模での交流に期待したい

組合のあらゆる事業を手掛ける次世代委員会での交流は、仕事にもプラスになっているという。

「内装の仕事は県全域におよびますが、長野県はとて広いので、なかなか接点がないケースも多々あります。その際はメンバーに代わりに現場に入ってもらったり、職人を紹介してもらったりといった形で助け合っています。普段から交流していないとできないことだと思います」

この他にも、仕事上の悩みや課題なども相談し合っているという。

「長野県は山に囲まれてあまり県外との接点がない地域です。しかし、2016年の『日装連青年部次世代フォーラム』前後は他県との交流が非常に活発化し、とても良い刺激を受けました。日装連にはこのような交流ができるような企画を期待しています」とのこと。

さまざまなマンション外観と調和する「デザイン性」と「耐候性」を両立した防滑性ビニル床シート

2020-2022 NONSKID

マンション各種施設用 防滑性ビニル床シート「ノンスキッド」

2020.11.19 NEW RELEASE

sangetsu Joy of Design

株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

GA TOLI TILE CARPET GRAND ART

東リ タイルカーペット GA-100 series

感性で奏でる、新しい未来。足元から彩る、新しい未来。

新しいライフスタイルのキーワード「安心」「多彩」「清潔」。豊かな色彩、光沢感や質感をさらに進化させてリリース。

累計販売数量1.9億㎡ LONG LIFE DESIGN

シャインマーブル (GA-100T) ランダムヘリング (GA-100W)

安心 公共建築工事 標準仕様書の 第一種規格目付水準をクリアした安心品質。

多彩 計121アイテム (超制電タイプ、糊付タイプ等含む)。

清潔 1982年発売以来の、汚れに対するフッ素系樹脂による防汚加工を継続。

東リ株式会社 特設サイト GA-100.com をご覧ください。